

2025 年 11 月 28 日(金)

第 1 会場(金沢市文化ホール ホール棟 1F ホール)

16:45-17:00 開会式

大会長 : 岡島 正樹 (金沢大学附属病院 救急科)

17:00-18:50 会長企画① 能登半島地震シンポジウム(※Web 同時配信)

【被災県からのメッセージ】

座 長 : 打越 学 (富山市民病院 救急診療部)

圓角 文英 (能登総合病院 脳神経外科)

演 者 :

アナザーストーリー

医師の視点

小見 亘 (金沢医療センター 救急治療部)

学生の視点

岡田 元 (金沢大学 医薬保健学域 医学類 2 年)

豊嶋 すみれ (金沢大学 医薬保健学域 医学類 3 年)

看護師の視点

高山 次代 (石川県庁 健康福祉部地域医療地域医療政策課)

栄養士の視点

藤川 千恵子 (石川県庁 健康福祉部健康推進課)

薬剤師の視点

中出 順也 (金沢大学附属病院 薬剤部)

第 2 会場(金沢市文化ホール 会議棟 1F 多目的ルーム)

15:00-16:30 理事会

第 3 会場(金沢市文化ホール 会議棟 3F 大会議室)

17:00-18:50 若手医師委員会企画「一発診断」

座 長 : 池尻 薫 (三重大学医学部附属病院 高度救急救命・総合集中治療センター)

西川 佳友 (トヨタ記念病院 救急科)

演 者 :

一発診断1 大会長症例

岡島 正樹 (金沢大学附属病院 救急科)

- 一発診断2 鼠径部の発赤が特徴的だった稀な急性腹症の1例  
安藤 猛（名古屋掖済会病院 臨床研修センター）
- 一発診断3 思考し始めたが、この肺の陰影はお手上げレベル  
守屋 文人（岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター）
- 一発診断4 心窩部痛・腹痛を主訴に来院し、腹部造影 CT 検査を 追加することで診断に至った1例  
館 祐香里（富山大学附属病院 災害救命センター）
- 一発診断5 おふくろの発作  
大手 裕之（JA 愛知厚生連 海南病院 救急科）
- 一発診断6 右鎖骨下静脈穿刺による皮下植え込み式中心静脈リザーバー留置後に呼吸困難をきたした1例  
松尾 耀平（愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部）
- 一発診断7 穿刺液で一発診断  
加治 凌（山梨県立中央病院 臨床研修センター）
- 一発診断8 眼球クルクル事変  
平野 広大（JA 愛知厚生連 海南病院 初期研修医）
- 一発診断9 COVID-19 罹患後に頸部リンパ節腫脹と難治性咽頭炎を呈した1男性例  
山川 淳史（三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター）
- 一発診断10 口唇の色調変化に加え PaO<sub>2</sub> と SpO<sub>2</sub> の乖離を認めた1例  
戸松 孝徳（信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター）
- 一発診断11 真実はいつもひとつ！あなたはこのダイイング・メッセージに気がつけるか！？  
宮川 洋平（山梨県立中央病院 高度救命救急センター）
- 一発診断12 ボディメイク大会出場後に倦怠感・下肢脱力を来した1例  
蜂矢 康二（名古屋掖済会病院 救急科）

#### 第4会場(金沢市文化ホール 会議棟 3F 第5・6会議室)

16:00-17:00 若手医師委員会

---

2025 年 11 月 29 日(土)

第 1 会場(金沢市文化ホール ホール棟 1F ホール)

08:30-10:25 JPTEC ブラッシュアップセミナー

---

【プラチナタイムのへの挑戦と成果について】

座 長 : 明星 康裕 (石川県立中央病院救急科)

大山 隆 (白山野々市広域消防本部)

コメンテーター:

松本 裕 (羽咋郡市広域圏事務組合消防本部 消防長)

竹井 豊 (新潟医療福祉大学 救急救命学科 教授)

演 者 :

各消防からの報告 (発表順未定)

長野県

小野谷 真吾 (木曽広域消防本部)

福井県

秦 龍彦 (福井大学医学部附属病院)

富山県

田又 和也 (新川地域消防本部)

石川県

林 和幸 (白山野々市広域消防本部)

山梨県

池谷 陽平 (都留市消防本部)

静岡県

外岡 久睦 (駿東伊豆消防本部)

三重県

服部 裕也 (亀山市消防本部)

岐阜県

井上 侑也 (中濃消防組合消防本部)

愛知県

古澤 幸太 (衣浦東部広域連合消防局)

基調講演「JPTEC の四方山話」

金子 洋 (JPTEC 中部事務局長、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 救急部)

**【救急医の多様なキャリアプラン】**

座 長 : 大鋸 立邦 (富山県立中央病院救命救急センター)

坂本 広登 (飯田市立病院救急科)

演 者 :

PD1 心臓外科から救急医へ ― 手技と経験が拓くキャリアの多様性

木村 拓哉 (大垣市民病院 救命救急センター)

PD2 外科から救急、そして災害医療へ ― 災害医療体制の構築が地域の救急医療を進化させる

高橋 善明 (浜松医科大学 救急災害医学講座)

PD3 救急と精神科の橋渡しを目指して―中毒診療を軸にしたキャリアの模索

北山 怜奈 (金沢大学附属病院 救急科)

PD4 自分なりの Generalist を目指して ―ER×ICU×ID×IVR という唯一無二のキャリアー

大手 裕之 (JA 愛知厚生連 海南病院 救急科)

PD5 救急×放射線の領域横断型キャリアが拓く持続可能な働き方と医師像

岩井 健司 (名古屋市立大学病院 救急科)

PD6 専門性を高めるキャリアプラン 救急科および脳神経外科のダブルボード取得を目指して

瀬戸 大樹 (富山県立中央病院 救急科)

PD7 救急車受入台数 6300 台強、救急専従医不在の二次救急病院 ER 運営の取り組み

～可能な限り断らない救急外来を目指して～

浅田 玲緒尚 (鈴鹿中央総合病院 脳神経外科)

PD8 救急医に異動は必須か？軸足を固定してピボットするキャリア例

土手 尚 (聖隷浜松病院 救急・集中治療科)

**【Hybrid ER は外傷診療の切り札か？ ～導入だけでは解決しない根本課題～】**

座 長 : 蜂谷 聡明 (石川県立中央病院 救急科)

演 者 : 白井 亮介 (りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター)

共 催 : キヤノンメディカルシステムズ株式会社

13:05-14:55 会長企画② 院外心停止蘇生率改善プログラム

---

【院外心停止の蘇生率改善を目指して

～バイスタンダー、救急隊、医師、看護師、医療機関スタッフが繋ぐ”sea to summit”～】

座 長 : 岡島 正樹 (金沢大学附属病院 救急科)

高田 康平 (白山野々市広域消防本部)

演 者 :

「GRA 10 steps についての紹介 PAD プログラム」

田中 秀治 (国土館大学 救急システム研究科 救急システム専攻)

「ハイパフォーマンス CPR の重要性 質の高い電気ショック」

畑中 哲生 (健和会大手町病院 救急科)

「E-CPR を活用した院内蘇生術」

白崎 加純 (聖路加国際大学, 聖路加国際病院 救急科・救命救急センター)

15:00-17:00 会長企画③ 山の医療

---

【Sea to Summit】

座 長 : 岡島 正樹 (金沢大学附属病院 救急科)

野田 透 (石川県立中央病院 救急科)

演 者 :

基調講演「繋がるを当たり前 ～海から山に登る冒険家～」

吉田 智輝 (冒険家)

「山岳地帯の状況に応じた遭難救助と救急対応」

岩瀬 史明 (山梨県立中央病院 高度救命救急センター)

「山岳診療所におけるエコー検査の有用性の検討」

小淵 岳恒 (福井大学医学部附属病院 救急部・総合診療部)

17:00-17:15 閉会式

---

大会長 : 岡島 正樹 (金沢大学附属病院 救急科)

## 第2会場(金沢市文化ホール 会議棟 1F 多目的ルーム)

09:30-10:30 共催セミナー

### 【High-Performance CPR in the Real World 理論を实践へ～CQIで支える蘇生の質】

座長：畑中 哲生（健和会大手町病院 救急科 顧問）

演者：藤田 健亮（済生会宇都宮病院 救急・集中治療科 栃木県救命救急センター）

共催：旭化成ゾールメディカル株式会社

11:00-12:00 編集委員会企画 論文投稿

### 【Let's 論文投稿 ～症例報告を書こう～】

座長：渡邊 栄三（愛知医科大学医学部 救急集中治療医学講座）

演者：松田 直之（名古屋大学医学系研究科 救急・集中治療医学分野）

## 第3会場(金沢市文化ホール 会議棟 3F 大会議室)

09:00-10:30 臓器提供における地域連携の報告

座長：岡田 英志（岐阜大学 大学院医学系研究科 救急・災害医学分野）

渥美 生弘（浜松医科大学 救急災害医学講座）

演者：

### 【臓器提供施設連携体制構築事業における取組み】

地域の取組み

柿野 圭紀（岐阜大学附属病院 高次救命治療センター・救急科）

問田 千晶（信州大学 医学部 医学科 救急集中治療医学）

日本救急医学会・日本集中治療医学会での取組み

「～地域ドナーコーディネーターチーム養成コースについて～」

渥美 生弘（浜松医科大学 救急災害医学講座）

### 【あっせんの取組み】

移植施設における取組み

剣持 敬（藤田医科大学病院 臓器移植科）

### 【移植施設の取組み】

奥村 貴裕（名古屋大学 先進循環器治療学寄附講座）

10:30-12:00 ICLS ブラッシュアップセミナー

---

【JRC 蘇生ガイドライン 2025 改定ポイント】

座 長 : 畑田 剛 (桑名市総合医療センター)

名知 祥 (中濃厚生病院)

演 者 :

「JRC 蘇生ガイドライン 2025 BLS 改定ポイント」

畑中 哲生 (健和会大手町病院/BLS 作業部会顧問)

「JRC 蘇生ガイドライン 2025 ALS 改定ポイント」

真弓 俊彦 (中京病院/ALS 作業部会共同座長)

「JRC 蘇生ガイドライン 2025 EIT 改定ポイント」

名知 祥 (中濃厚生病院/EIT 作業部会共同座長)

「JRC 蘇生ガイドライン 2025 First Aid 改定ポイント」

大石 奨 (豊田市消防本部/FA 作業部会委員)

「ICLS コース WEB 新システムについて」

畑田 剛 (桑名市総合医療センター)

12:00-13:00 幹事会・総会

---

13:00-15:00 看護師企画 グループディスカッション

---

【Time-Limited Trial (時間制限付き治療) における看護の実際】

座 長 : 石田 桃子 (順天堂大学医学部附属静岡病院 クリティカルケア認定看護師)

岩崎 翼 (知多半島総合医療センター)

演 者 :

「患者・家族の意向に沿った終末期ケアを実施するための看護師の役割と課題」

丸谷 幸子 (名古屋市立大学病院 急性・重症患者看護専門看護師)

「終末期ケア (Time-Limited trial) — タイミングを見極めた care を考える」

小島 朗 (名古屋大学医学部附属病院 急性・重症患者看護専門看護師)

「一事例を通じて終末期医療について考える～偶発的に発見された膀胱がん stageIV の患者への看護介入～」

森田 康敬 (順天堂大学医学部附属静岡病院 急性・重症患者看護専門看護師)

## 第 4 会場(金沢市文化ホール 会議棟 3F 第 5・6 会議室)

### 09:30-11:30 薬剤師委員会セミナー

#### 【いのちを支える薬剤師へ！救急・集中治療はじめての一步 in 金沢】

Case 1 : ST 上昇型心筋梗塞による CPA

Case 2 : 薬剤性 QT 延長に伴う CPA

座 長 : 西田 祥啓 (金沢医科大学病院薬剤部)

田坂 健 (三重大学医学部附属病院薬剤部)

Discussants :

内田 淳 (山梨大学医学部附属病院)

川島 裕明 (京都第二赤十字病院)

西川 嘉広 (桑名市総合医療センター)

松尾 純 (信州大学医学部附属病院)

山本 麻里子 (中東遠総合医療センター)

### 12:00-13:00 ランチョンセミナー②

#### 【高カリウム血症の対策を考える～我が国の災害医療対策を含めて～】

座 長 : 谷口 巧 (金沢大学医薬保健研究域医学系 麻酔・集中治療医学講座 教授)

演 者 : 大友 康裕 (独立行政法人国立病院機構 災害医療センター病院 病院長)

共 催 : アストラゼネカ株式会社

### 13:30-15:00 診療放射線技師企画 パネルディスカッション

#### 【STAT 画像所見報告のありかた】

座 長 : 船曳 知弘 (藤田医科大学病院)

住田 知隆 (愛知厚生連海南病院)

演 者 :

「石川県中 STAT のこれまでとこれから」

鳥山 翼 (石川県立中央病院)

「救急画像勉強会の成果と今後の課題」

田代 真人 (松江赤十字病院)

「STAT 画像所見報告制度の維持向上に向けた取り組み」

和田 悠平 (刈谷豊田総合病院)

「STAT を意識した緊急性のある体幹部 CT の読影方法について」

山田 晃弘 (一宮市立市民病院)

「急性喉頭蓋炎は STAT 画像所見報告の指摘疾患に含めるべきである」

大保 勇 (日赤愛知医療センター名古屋第二病院)



【研究①】

- 座 長 : 矢田 達朗 (浜松医療センター 救命救急センター)  
草山 隆志 (金沢大学医薬保健研究域医学系 救急・災害医学分野)
- 演 者 :
- A1-1 当地域における消防救命士による静脈路確保の実態とその検証  
木村 拓哉 (大垣市民病院 救命救急センター)
- A1-2 時間外救急外来での画像検査における「見落とし症例」の検討  
蜂谷 聡明 (石川県立中央病院 救命救急センター)
- A1-3 Hybrid ER を持たない救急外来での ECPR 導入へ向けた取り組み  
河合 美穂 (浜松医科大学医学部附属病院 看護部)
- A1-4 災害時にドクターヘリによる新生児搬送の可能性の検討  
渡邊 和信 (順天堂大学医学部附属静岡病院)
- A1-5 医学生を対象とした CPR 教育における簡易トレーニングキットの有用性：従来型講義との比較  
鈴木 景子 (岐阜薬科大学 実践薬学研究推進センター)
- A1-6 医療機関への受入れ照会回数 4 回以上の症例と関連する要因：7 年間の救急搬送データを用いたコホート研究  
上野 恵子 (金沢大学附属病院先端医療開発センター)
- A1-7 病院前および一次救急施設における NEWS を用いた重症度評価の検討  
福田 悠月 (三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター)
- A1-8 高度救命救急センターにおけるせん妄予防のための腹部温罨法の効果～中間報告～  
坂口 彩香 (信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター)

【看護】

- 座 長 : 蜂矢 康二 (名古屋掖済会病院 救急科)  
林 美恵子 (総合病院 聖隷浜松病院 看護部)
- 演 者 :
- B1-1 システム障害時の実践力向上につながる訓練の検討～紙運用の理解を深める活動を通して～  
小竹 智尋 (大垣市民病院 救急外来)
- B1-2 多職種で連携した救急外来感染対策マニュアルの改訂  
平尾 仁美 (浜松医科大学医学部附属病院 集中治療部・救急外来)

- B1-3 褥瘡評価表の活用と教育的介入による褥瘡予防への取り組み  
市川 彩果（愛知医科大学病院 看護部 高度救命救急センター）
- B1-4 BSC（バランススコアカード）の手法を用いた救急患者の緊急度を判断する救急看護師の育成の成果  
小久保 比登美（名古屋大学医学部附属病院 外来）
- B1-5 救急看護師の急変予測に関する意識の変化－早期警戒スコア（NEWS）を用いて－  
竹中 穂乃佳（福井県立病院 11 南病棟）
- B1-6 脳神経外科術後管理における看護師特定行為実践の一考察  
中村 沙織（順天堂大学医学部附属静岡病院）
- B1-7 RRS 要請の分析からみる現状と課題  
多田 真也（順天堂大学医学部附属静岡病院 看護部）
- B1-8 『救急外来で必要なリーダースキル評価が同じ基準でできる』ための取り組み  
鈴木 優太（JA 岐阜厚生連 中濃厚生病院）

### 【救命士・病院前救急】

- 座 長：南 啓介（石川県立中央病院 救急科）  
清水 光治（富山大学学術研究部医学系 北越地域医療人養成センター）
- 演 者：
- C1-1 2 機体制となったドクターヘリを活用した小児重症患者の集約化：愛知県の小児科医アンケートから見えてきた課題と展望  
加藤 千紘（藤田医科大学医学部 救急医学・総合内科学講座）
- C1-2 脳卒中病院前救護プロトコルは脳卒中傷病者の予後を改善するか－伊勢市での検討  
辻田 昌史（伊勢市消防本部、伊勢市消防署警備第 1 救急係）
- C1-3 電動ストレッチャー配備車両における医師との活動連携について  
牧 克哉（尾三消防本部）
- C1-4 指導救命士課程で接遇研修を受講した救急救命士による、救急隊に特化した接遇研修の構築と研修の実施についての報告  
牧田 賢二（四日市市消防本部）
- C1-5 「三重大学病院 HWS（ハイブリッドワークステーション）の挑戦と実績報告」  
三山 照巳（三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター  
（伊賀市消防本部から派遣出向中））

- C1-6 『ハートトーク 119』～高齢者施設の介護職員に対象を絞った救命講習 消防側から受講を促す、攻めの救命講習～  
大野 謙次郎（岐阜市消防本部）
- C1-7 富山大学附属病院 病院救急救命士の現状と課題  
新木 悠斗（富山大学附属病院 災害・救命センター）
- C1-8 12 誘導心電図伝送について  
能登 陽介（新川地域消防本部）

**【外傷・環境障害①】**

- 座 長 ：加藤 久晶（日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 救急科）  
大岩 秀明（江南厚生病院 救急科・集中治療科）
- 演 者 ：
- D1-1 重症肺挫傷を合併した多発肋骨骨折症例に対する surgical stabilization of rib fixation(SSRF)  
笹本 将継（山梨県立中央病院 高度救命救急センター）
- D1-2 熱中症と錯誤しかかった意識障害患者の 1 例  
小林 大祐（金沢市立病院 救急室/内科）
- D1-3 熱中症傷病者の搬送先は適正化されたか-三重県プロトコル導入後の変化  
宮崎 伊佐夫（日本赤十字社 伊勢赤十字病院 救急部）
- D1-4 血液透析を利用した重度低体温症の復温治療の一例  
竹村 元太（豊田厚生病院 救急科）
- D1-5 桑員地域 MC 体制下における熱中症プロトコル導入後の活動変化について  
服部 宗明（桑名市消防本部）
- D1-6 受傷数日後に発症した外傷性横隔膜ヘルニア嵌頓の 1 例  
鈴木 宏明（刈谷豊田総合病院 麻酔科）
- D1-7 頸髄損傷に伴う徐脈や心停止に対してリードレスペースメーカー留置とシロスタゾールの投与が有効であった一例  
山崎 健（長野赤十字病院 救急科）
- D1-8 胸骨骨折に合併した急性冠症候群が疑われる一例  
中村 紘大（磐田市立総合病院 救急科）

## 【心肺循環】

座 長 : 安田 祐真 (名古屋大学医学部附属病院 救急科)

前田 重信 (福井県立病院 救命救急センター)

演 題 :

E1-1 神経性食思不振症を背景としたセレン欠乏性心筋症による心原性ショックの1例

丸山 亮太郎 (社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 医学研修部門 研修医グループ)

E1-2 気道異物の一例

櫻井 絢矢 (沼津市立病院)

E1-3 ドクターカー出動を含む病院前診療および病院内診療により良好な転帰を得た、急性心筋梗塞による小児心肺停止の一例

後藤田 誠 (三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター)

E1-4 ECMO 管理下壊死性肺炎に対して開窓搔把術前の予防的肺動脈・気管支動脈塞栓術の有無で異なる経過を呈した2例

寺島 良 (済生会宇都宮病院 救急集中治療科)

E1-5 院外心肺停止に至ったIgG4関連心膜炎の一例

森 雅之 (金沢大学附属病院 救急科)

E1-6 院外心停止における機械的CPRの有効性について

西 大樹 (広島国際大学 保健医療学部 救急救命学科)

E1-7 病理解剖より診断に至った急性心筋炎の若年症例

吉本 昭 (大同病院救急科)

## 【神経】

座 長 : 豊田 泉 (岐阜総合医療センター 救急救命センター)

原田 大希 (山梨大学医学部 救急集中治療医学講座)

演 者 :

F1-1 首の回旋運動後に発症した両側椎骨動脈解離の一例

南 太一郎 (金沢大学附属病院・救急科)

F1-2 統合失調症および悪性カトニアが疑われていた、抗NMDA受容体脳炎の一例

守屋 文人 (岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター)

F1-3 めまいを主訴に搬送された急性A型大動脈解離の一例

武藤 誠彦 (浜松医科大学医学部附属病院 卒業教育センター)

F1-4 直腸癌副鼻腔転移による急性視力低下の1例

杉本 龍 (相澤病院 救命救急センター)

- F1-5 早期診断と早期外科的治療介入が有効であった特発性脊髄硬膜外血腫の1例  
林 周介（諏訪赤十字病院臨床研修センター）
- F1-6 意識障害、異常行動で救急搬送された中年女性に乳癌由来頭蓋骨転移と髄膜播種を疑った一例  
金澤 雄介（名古屋市立大学病院 救急科）

---

13:30-14:30 ポスター発表②（午後の部/ A2-1～F2-8）

---

【研究②】

- 座 長：加藤 千紘（藤田医科大学病院 救急総合内科）  
三浦 敏靖（名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科）
- 演 題：
- A2-1 使われるランデブーポイント・使われないランデブーポイント ～富山県ドクターヘリ運用実態～  
三森 魁星（富山大学医学部医学科）
- A2-2 当院における百寿者の救急搬送例の実態調査  
岡田 花（JA 愛知厚生連 海南病院 臨床研修科）
- A2-3 部署内心肺蘇生トレーニングの成果と課題 ～参加者レディネスに沿ったシナリオシミュレーションの工夫～  
中村 里恵（浜松医療センター 救命救急センター）
- A2-4 富山大学救急医学勉強会（SALT: Save A Life Toyama）の現状と展望  
廣岡 緒美（富山大学医学部医学科）
- A2-5 富山市消防局における血糖測定の実践について  
加藤 絵美理（富山市消防局）
- A2-6 救急外来におけるデジタル簡易無線導入の効果と災害時の運用拡大にむけて  
松元 拓登（順天堂医学部附属静岡病院 救急外来）
- A2-7 津市の新しい二次救急輪番体制～救急搬送時間の短縮に向けて～第2報  
堤 裕紀（三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター  
ハイブリッドワークステーション（津市消防本部から派遣出向中））
- A2-8 救急領域における医療認知バイアスに関する解析検討  
東野 徹（株式会社 TOBIRA）

## 【中毒】

座 長：西田 祥啓（金沢医科大学病院 薬剤部）

松田 潔（道志村国民健康保険診療所）

演 者：

B2-1 ホメピゾール未採用施設におけるエタノール投与によるエチレングリコール中毒治療  
西田 秀弘（岐阜県総合医療センター）

B2-2 イコデク大量投与により低血糖が遷延した症例  
花山 遼太朗（一宮西病院 総合救急部 救急科）

B2-3 テオフィリン内服開始後早期に中毒症状を呈し救急受診した一例  
竹久 和志（島田市立総合医療センター総合内科）

B2-4 ニラと誤認して摂取したスイセンによる急性中毒の1例  
小泉 直生（厚生連高岡病院 救急集中治療科）

B2-5 薬物中毒症例における血液ガス分析装置の測定干渉：PEG 中毒と臭素中毒の2症例  
から得られた教訓  
明瀬 夏彦（山梨大学医学部 救急集中治療医学講座）

B2-6 塩素ガス中毒により急性呼吸不全を発症し、気管支喘息に準じた治療に加えシベレス  
タットを投与した一例  
舟木 大地（岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター）

B2-7 過量内服後35分で心室細動に至った急性カフェイン中毒の1例  
山崎 遼也（諏訪赤十字病院 臨床研修センター）

B2-8 トルエン中毒によるI型尿細管性アシドーシスの一例  
横井 亨哉（名古屋掖済会病院 救急科）

## 【感染】

座 長：三井 太智（山梨県立中央病院 総合診療・感染症科）

松島 暁（中東遠総合医療センター 救命救急センター）

演 題：

C2-1 菌性咀嚼筋間隙膿瘍の一例：筋間隙の理解と的確なドレナージによる早期回復  
中野 貴明（新百合ヶ丘総合病院 救急集中治療部）

C2-2 局所進行胃癌に対して胃全摘＋肝左葉切除術後の梗塞および脾農場形成の一例  
平櫛 慎多郎（豊田厚生病院 臨床研修科）

C2-3 早期に臨床診断できたアモキシシリン・クラブラン酸による急性汎発性発疹性膿疱症の1例  
山邊 春花（相澤病院救急科）

- C2-4 当院救命救急センターを受診したマムシ咬傷 25 例の検討  
近藤 圭太（春日井市民病院救命救急センター）
- C2-5 胆管炎として治療されたが感染性心内膜炎と敗血症と診断された症例  
小原 弘大（磐田市立総合病院救急科）
- C2-6 ダニ媒介感染症:重症熱性血小板減少症候群と日本猩紅熱  
岡田 奈津美（順天堂大学医学部附属静岡病院 救急診療科）
- C2-7 急激な経過をたどった多発化膿性関節炎の一例  
内藤 友哉（春日井市民病院研修管理室）
- C2-8 多彩な症状で発症し、急速に意識レベル低下した細菌性髄膜炎の一例  
塚原 啓太（春日井市民病院 研修管理室）

### 【外傷・環境障害②】

- 座 長 : 小宮 良輔（黒部市民病院 救急科部長）  
柴 将人（医療法人蘇西厚生会 松波総合病院救急総合診療科）
- 演 者 :
- D2-1 タングステンリングによる陰茎絞扼をダイヤモンドカッターを用いて迅速に解除できた一例  
工藤 真綾（静岡赤十字病院 救命救急センター・救急科）
- D2-2 PTD を回避できた骨盤・両側大腿骨骨折による出血性ショックの一例  
小島 渉生（春日井市民病院）
- D2-3 頭部・顔面損傷により両側性の遅発性顔面神経麻痺を呈した 1 例  
大澤 隆世（信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター）
- D2-4 軽度鈍的胸部外傷により発生した内胸動脈分枝損傷の 1 例  
竹之内 啓（金沢医科大学 救急医学講座）
- D2-5 遅発性大動脈損傷リスクのある肋骨骨折に対して早期に肋骨切除術を行った 1 例  
末木 崇裕（山梨県立中央病院 高度救命救急センター）
- D2-6 初期診療で診断に至らなかった外傷性肝嚢胞破裂の 1 例  
飛世 知宏（富山県立中央病院救急科）
- D2-7 タケノコ掘りで受傷した一例  
大塚 祐理重（順天堂大学医学部附属静岡病院 臨床研修医室）
- D2-8 剪定鋏が眼窩に刺入した一例  
飯室 陽南子（藤枝市立総合病院 臨床研修センター）

### 【終末期・ACP】

座 長：名知 祥（中濃厚生病院 救命救急センター長）

寺島 嗣明（愛知医科大学医学部 救急集中治療医学講座）

演 題：

E2-1 救急外来において社会的課題を抱える患者に対する帰宅支援に難渋した一例

中野 風香（浜松医科大学医学部附属病院 看護部）

E2-2 急性型終末期の転機を辿る患者と家族への看護 ～予期悲嘆の段階での思い出づくり～

足立 香純（順天堂大学医学部附属静岡病院 看護部）

E2-3 特定行為実践から ACP について検討した一例

岡室 恵子（順天堂大学医学部附属静岡病院）

E2-4 集中治療から在宅診療医までシームレスに繋いだ終末期医療の一例

鈴木 秀聖（藤枝市立総合病院 救命救急センター）

E2-5 交通事故による多発外傷の患者において Advanced Care Planning(ACP)によって withholding の意志があったため治療方針の決定に難渋した一例

中島 拓海（富山大学 医学部 医学科）

E2-6 重症 COPD、咯血を背景とし、多職種倫理検討を経て緩和的抜管を施行した 1 例

横山 俊樹（公立陶生病院 救急部集中治療室）

### 【その他】

座 長：岩井 健司（名古屋市立大学病院救急科）

真弓 俊彦（独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 ICU 診療部）

演 者：

F2-1 アドレナリンの持続投与を要する抗原不明の難治性アナフィラキシーに対し、自己免疫性プロゲステロン皮膚炎を疑い GnRH 阻害薬を使用した一例。

田中 ひまり（名古屋医療センター救急集中治療科）

F2-2 虐待が疑われた小児外傷で早期から要支援小児患者対策チーム(CPT)と協力して対応した一例

杜 博文（磐田市立総合病院 救急科）

F2-3 Child-Pugh Grade C 肝硬変患者の難治性血胸の一例

大勝 淳希（名古屋市立大学病院 救急科）

F2-4 看護師の提案により行われた当院から A 病院までのドクターヘリによる新生児搬送の一例

鬼塚 味佳（順天堂大学医学部附属静岡病院）

F2-5 マダニ咬傷を契機とする豚肉アレルギーを発症した一例

矢崎 茉代（藤枝市立総合病院 救命救急センター）



- F2-6 分節性動脈中膜融解症由来の上腸間膜動脈解離に対してステント併用コイル塞栓術を施行した1例  
吉田 恭義（山梨県立中央病院高度救命救急センター）
- F2-7 非外傷性的大腿筋肉内出血から後天性血友病 B が疑われた一例  
加藤 大知（聖隷浜松病院 総合診療科）
- F2-8 腹痛を主訴に受診した運動後急性腎不全の一例  
山口 智広（石川県立中央病院救急科）

#### CPR コンテスト会場(金沢市文化ホール 会議棟 2F 大集会室/左)

09:00-12:00 会長企画④ ハイパフォーマンズ CPR コンテスト

---

協 力 : レールダルメディカルジャパン株式会社  
旭化成ゾールメディカル株式会社  
日本光電工業株式会社

#### Hands-On 企画会場(金沢市文化ホール 会議棟 1F 展示ギャラリー)

13:00-15:00 若手委員会企画「Hands-On 企画」

---